

日本共産党都議会議員

文教委員会理事
オリンピック・パラリンピック特別委員

とや英津子のニュースレター

TOYA ETSUKO Newsletter

事務所 練馬区桜台1-6-11 TEL:03-6324-8060



日本共産党都議団



7月23日から都議会の新しい任期が始まりました。19人が力を合わせて頑張ります。

**第3回
定例都議会**
9月28日開会で

都立・公社病院が危ない！

小池知事、病院を独立法人化する 「定款」議案の強行決定を狙う

9月28日から開会の第3回定例都議会に、小池知事は、都立・公社病院を独立法人化するための「定款」議案を提出することが明らかになりました。

日本共産党都議団は 中止を申し入れる

都立・公社病院は、2000床のコロナ病床を備えて、都のコロナ対策の中核的な役割を果たしています。コロナ禍で、公立医療の役割の強化が必要になっているのに、独法化は全くの逆行です。

日本共産党都議団は9月13日、小池都知事宛に「東京のコロナ対策で重要な役割をはたしている都立・公社病院の独法化は都民の命と健康をかえりまない暴挙で、直ちに中止せよ」と申し入れました。

「定款」議案の決定をストップさせるため、都民運動を急速に強めましょう。



「コロナ対応で奮闘している都立・公社病院の独法化中止に関する申し入れ」を行う共産党都議団（9月13日）



とや英津子ホームページ

● ぜひご覧ください

ついに実現

コロナ対策特別委員会(9月7.15日)

いのちを守る対策の充実を

昨年4月以来、共産党都議団がくり返し求めてきた「コロナ対策特別委員会」が実現し、9月7.15日に質疑が行なわれました。

「自宅療養が基本」の方針の撤回を求める

7月に専門家から第3波を上回り危機的な感染状況になり得ると指摘があったのに、都は五輪開催を強行し、小池都知事も楽観論をふりまき感染爆発。「自宅療養(放置)」中に亡くなる人が、相次ぎました。

臨時的な医療施設の大規模整備・予算化を

自宅療養者を医療につなげるための臨時医療施設などの充実が必要です。都は今後、五輪で利用した築地デポや味の素スタジアムなどに臨時医療施設を整備するとしていますが、規模が小さすぎます。全ての患者へ、必要な医療を提供できる規模の整備・予算化を求めました。



ワクチンの普及、1日10万件規模の幅広いPCR検査の実施を

ワクチンの普及促進とともに、検査の抜本的拡大が不可欠です。東京都では1日あたり最大約9.7万件のPCR検査をできるにもかかわらず、実際には約3万件程度しか検査を行っていません。感染拡大を抑え込むため、濃厚接触者に限らず関係者へ幅広く検査を行うことを要望しました。

事業者やアーティストなどへの補償や支援の抜本的拡充を

事業者からは「家賃や従業員の給与等の支払いがあり、営業せざるを得ない」と苦しみの声が挙がっています。休業・時短要請に応じない事業者へ都の職員が訪問し働きかけを行っていますが、今、やるべきことは、店舗の見回りではなく、要請に応えられるように補償や支援を抜本拡充することと指摘しました。

委員会を傍聴し、今後も委員会への知事の出席や専門家への参考人質疑などを実現し、都議会のあらゆる場面で、コロナから命と暮らしを守る取り組みに力を尽くしたいと決意を新たにしました。

共産党都議団の所属委員会

- 【**常任委員会**】 ●総務委員会 原のり子、福手ゆう子
- 財政委員会 ○池川友一、△米倉春奈
- 文教委員会** △とや英津子、アオヤギ有希子
- 都市整備委員会 ○尾崎あや子、原田あきら
- 厚生委員会 白石たまお、藤田りょうこ
- 経済・港湾委員会 △あぜ上三和子、清水とし子
- 環境 建設委員会 ◎曾根はじめ、○里吉ゆみ、原純子
- 公営企業委員会 ◎大山とも子、△斉藤まりこ
- 警察・消防委員会 和泉なおみ、とくとめ道信
- ※原のり子、白石たまお、和泉なおみの各都議はそれぞれ

れの委員会でオブザーバー理事。

【**議会運営委員会**】 △和泉なおみ、白石たまお、あぜ上三和子、里吉ゆみ、

2021年8月20日の本会議で決定 【**新型コロナウイルス感染症対策特別委員会**】 △尾崎あや子、原のり子、斉藤まりこ、藤田りょうこ

【**オリンピック・パラリンピック特別委員会**】

あぜ上三和子、池川友一、とや英津子

(◎委員長、○副委員長、△理事)

とや英津子の所属審議会など **男女平等参画審議会**

スポーツ文化財団評議委員会